



ハワイが安全な住まい、そして旅行先であるためにも、良識あるホノルル市民の皆さまへご協力をお願いします。

米国市民の安全が脅かされる昨今、ハワイの安全を守るためには、市民がそれぞれ自分の役割を果たすことが大切です。

ザ・バスが安全な交通手段であり続けるためには、乗客の皆さまのご協力が不可欠です。われわれの安全を脅かす不審なものに気を配りましょう。バスのご乗車中は、次のようなことに気をつけてください。

**不審に思ったら
迷わず行動
運転手または911に
直ちに通報**



不審物

できるかぎりの判断を

不審な粉末、霧、液体、または不自然な匂いなどに気がいたら、運転手に知らせましょう。



不審な荷物

おかしいと思ったら

バッグ、バックパック、包みなど、不審な場所に置き去りにされていたり、音や匂いがある不審物を見つけたら運転手に知らせましょう。

不審な人物

直感を信じる

その行動、場所、時間帯が不審である場合。または奇妙な行動をとったり、同じ場所をうろつくなど、何かがおかしいと感じる不審者を見かけたら、運転手か911まで通報してください。



**不審に
気がいたら
通報しましょう**

**マハロ!
ご協力ありがとうございます**

行動 **情報**
す る を 得 る
注意 **準備**
を 忘 れ ず を 怠 ら ない



緊急時の対策方法

- 情報を得る
- プランを立てる
- 非常用品をそろえる
- 危機管理意識を持つ

緊急避難時

— ラジオ／テレビで最新の情報を得ましょう。

— 津波発生時の避難地区を電話帳で確認しましょう。

— 家族、知人、勤務先などの電話番号リスト(オアフ島以外も含む)を常に携帯しましょう。

— 通常利用するバス路線が使えない場合に備え、代替りとなる路線を確認しておきましょう。

— 一番近い避難所への移動は“Evacuation (避難用)”と表示されたバスを利用しましょう。

— 避難時に持ち込める荷物は各自ひとつずつです。

— ペットの乗車も可能ですが、ケネルに入れるか、リードをつけてください。



非常用品リスト

- 水ー飲み水および衛生用 一人につき1日1ガロン最低14日分
- 保存食家族一人につき最低14日分
- 乳児用ミルク、おむつ
- 缶切り(缶詰の食料がある場合)
- ペット用食料と水
- 電池／ハンドル式ラジオ、警報付 NOAA気象用ラジオ、予備の電池
- 懐中電灯、予備の電池
- 助けを求めるための笛
- 携帯電話、充電器、インバーターまたはソーラー式充電器
- 救急キット
- ウェットティッシュ、汚物処理用のゴミ袋と留め具
- 処方箋、眼鏡
- 家庭用漂白剤、除菌用ティッシュ
- 生理用品、歯ブラシなど衛生用品
- 着替え(長袖シャツ、長ズボン、頑丈な靴など)
- 人数分の寝袋あるいは厚手の毛布
- 防塵用マスク。ビニールシートとダクトテープ(簡易シェルター用)
- 水道や電気を止めるためのスパナやペンチ
- 消化器、マッチ(防水バッグに入れる)
- 大切な書類ー保険証書や身分証明書、銀行口座の記録(持ち運びしやすい防水の箱などに保存)
- 現金またはトラベラーズチェック、小銭
- 近辺の地図

詳しい情報

さらに詳しい情報については

www.TheBus.org

または:

TheBus
811 Middle Street
Honolulu, HI 96819
(808) 848-4500

このパンフレットは国土安全保障庁の補助金により制作されました



緊急連絡先

EMERGENCY INFORMATION

TheBus
City and County of Honolulu

安全への

きつぷ

Japanese

バス運行時の 安全と非常時対策

